

博士論文発表会

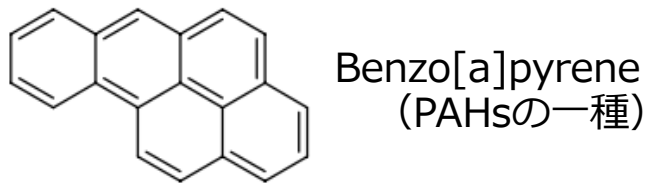
Distribution, Sources and Mass Balance of Polycyclic Aromatic Hydrocarbons in the Seto Inland Sea and Surrounding Area, Japan

(瀬戸内海周辺域における多環芳香族炭化水素の分布、発生源、物質収支)

発表者：辻 浩明 (生物圏科学研究科 環境循環系制御学専攻)

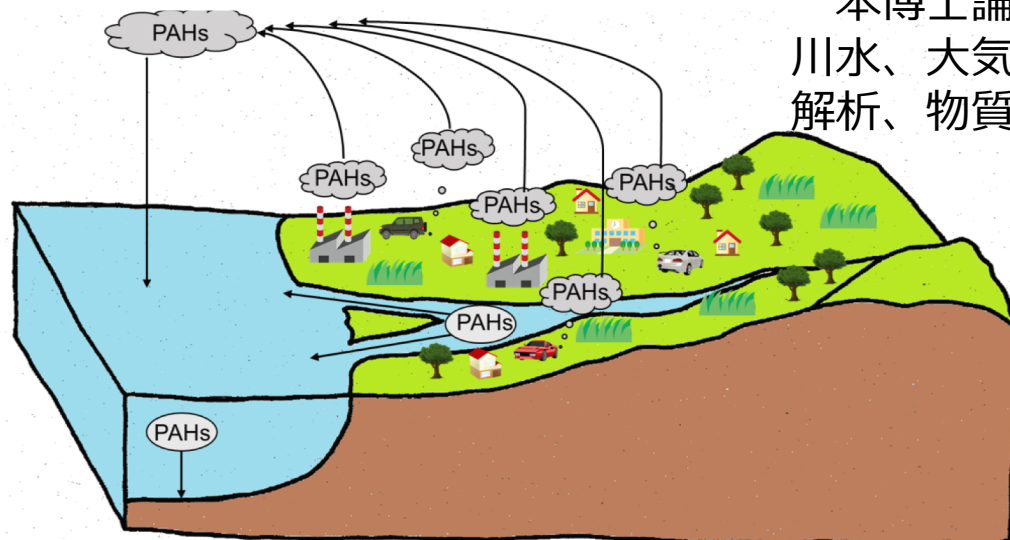
日時：2021年1月27日 (水) 16:20～ (1時間程度)

場所：総合科学部 J306講義室



多環芳香族炭化水素 (PAHs) は化石燃料やバイオマスの燃焼により環境中で生成し、発がん性等を有する微量有害化学物質である。大気や河川水中に放出されたPAHsはやがて海洋へ流入し堆積物中へ移行する。

本博士論文では、瀬戸内海周辺域における堆積物、河川水、大気中におけるPAHsの濃度測定、分布、発生源の解析、物質収支について研究を行った。



本発表会は、生物圏科学研究科及び統合生命科学研究科 (2019年度入学生を除く) の共同セミナーの対象となります。

問い合わせ先：

竹田 一彦 (内線 6506) (総合科学部)
takedaq@hiroshima-u.ac.jp